

学ぶ巣



こども支援員や学習ボランティアが子どもたちに様々な学びや経験、学ぶ楽しさをお届けします

これからまなぶーすを利用しようと考えている方に、活動の様子や学びをサポートするこども支援員、学習ボランティアさんの声をお届けします。

◎まなぶーすの利用は無料です。

【学ぶ巣の由来】

夏期講習中のある日、予約を間違えてきた子どもが一人いたので、机を増やし、少し窮屈な状態で皆さんに学習いただきました。学習ボランティアと1対1で熱心に勉強する様子を事務所から眺めていて、ふと“学ぶ巣”のようだなと思い、まなぶーすだよりの名前にしました。

★登録者数

(1月30日現在)

中1:11名、中2:11名、中3:15名、中学生以外:7名 計:44名

★学習ボランティアの数

大学生29名、社会人26名 計:55名

★1月の利用実績

子どもの来所のべ人数:141名

学習ボランティアの参加のべ人数:47名



学習支援教室にご協力いただいている学習ボランティアの方にコメントをいただきました。

①氏名 ②所属 ③教えられる教科 ④まなぶーすの学習ボランティアに参加しようと思ったきっかけ ⑤子どもの学習支援をした感想 ⑥これからまなぶーすに参加する子どもたちにメッセージ

①T. K ②社会人 ③数学・英語 ④学習ボランティアを探していた時にインターネットで募集を見つけました。会社員のため、決まった曜日・時間にボランティアをすることは難しかったのですが、仕事の状況に合わせてボランティアに参加できることで、参加しやすいと感じました。⑤1対1、もしくは1対2での学習支援が中心のため、子供との会話を大切にしながら、子供の理解度、興味に沿った指導ができるのが魅力だと思います。子供たちも学習に意欲的に取り組んでいるため、教え甲斐があります。⑥学習は新しい未知のことへチャレンジするための練習だと思います。一人だと心細いと思いますがまなぶーすのスタッフやボランティアが全力でサポートします。一緒に頑張っていきましょう。

①Y. T ②大東文化大学 経済学部 ③英語、社会、数学 ④母親がまなぶーすの記事を見つけて、それを見て参加しようと思いました。⑤ここだけに限らず、教室に参加している子どもたちは人見知りが多いです。でも教えることにより少しずつ打ち解けてきて、楽しそうに勉強してくれるようになったのがかなり嬉しかったです。⑥これからは、大人になるにつれ今勉強していることが当たり前常識となります！自分も中学生の頃は勉強が嫌な科目では本当にイヤでした。けど、イヤでもやるとやらないとでは違います。自分は誇れるほどじゃありませんが、やるべきことをある程度やってきたから大学でも勉強することができています！みんなも遊ぶときは遊んで、勉強するときは勉強する、というメリハリをなるべくつけてください！応援しています。

※ボランティアの方の許可を得て原文ままで掲載しています。

おかずクレープ♪ 25日(月)

今回は子ども4名、学ボラ2名、こども支援員の計9名。子どもが全員女子だったので、デザートもプラス。まずはみんなで味付けや調理について相談。サバ缶をマヨネーズで和えるかカレー味にするか。鶏肉を照り焼きにするか蒸すか。チョコレートは細かくするかそのまま溶かすかで論議。そしてキャベツ・



玉ねぎを刻む人、チョコを刻む人、サバ缶を和える人、鶏肉に下味をつけて焼く人に分担して調理開始。具の準備ができたら、各自クレープ生地を焼き、第1弾おかず編。好きな具とソースをかけてかぶり。タコスみたいでした♪2弾目はデザート編。バナナ、フルーツミックス、

ホイップクリーム、チョコレートをトッピング。それぞれ好き嫌いがあっても自分好みにアレンジできるので、何枚も焼いて食べました。PCで音楽を流しながら賑やかなクレープ作りでした。2月は参加した子どもリクエスト「ぶたキムチチャーハンとスパニッシュオムレツ」に決定！！



保護者セミナー「中学・高校生の子どもを持つ世帯の進学費用と家計」を17日(日)に開催しました。

高校・大学進学にかかる費用の算出、キャッシュフロー作成家計や貯蓄の見直し方法、奨学金の種類や返済についてお話しいただきました。セミナー終了後は、まなぶーす利用中の保護者と子どもの様子について個別面談。保護者セミナーの後まなぶーす利用者に関わらず、子どもさんのご相談も受けしていますので、ぜひ気軽にご参加ください。

28年度は6月に中学・高校でスクールカウンセラーをしている方を講師に迎え、不登校の子どもとの向き合い方や子どもの心理についてセミナーを開催する予定です。

報告とお知らせ
じゃよ



まな爺